



鉄瓶 取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
長く安全にご使用いただくために、必ず本説明書を一読の上、大切に保管ください。

- ・本製品はご家庭で湯沸しするための製品です。湯沸し以外の目的では絶対に使用しないでください。
- ・必ず本説明書をよく読んでから使用してください。
- ・火災やヤケドなどの恐れがありますので、不適切な取扱いは避けてください。
- ・鉄瓶は重量物です。持ち運び等には十分ご注意ください。
- ・落とすと割れる危険があります。急激な衝撃を与えないでください。
- ・本説明書は一読の上、大切に保管してください。

ご使用前の準備

- ・はじめて使う時は、【水を替えながら湯沸し】を2～3回繰り返した後、使用してください。
- ・取っ手やつまみの取付けに破損やガタツキなどが無いかなど安全を確認してから使用してください。
- ・品質には万全を期していますが、万一不具合があった場合には使用せず、購入店や問い合わせ先に連絡してください。

ご使用時の注意

- ・水の量は8分目が目安です。8分目を超えるとお湯が沸いた時吹きこぼれやすく危険です。
- ・蓋をしたまま沸騰させると注ぎ口から熱湯が吹き出す場合があります。蒸気抜きのため、蓋をずらす、または外して沸かしてください。
- ・蓋をした時に口からお湯が噴く場合もありますのでご注意ください。
- ・蓋外れ防止機能付きです。蓋の凹マークを取っ手と平行に合わせると着脱でき、垂直に合わせるとロックされます。蓋をロックし、鍋つかみ等を使ってお湯を注いでください。
- ・湯を沸かした後は、湯を全部あけ、蓋をしないで余熱で鉄瓶内部を乾かします。(沸かしてすぐなら鉄瓶が熱いので余熱で十分乾きます。) 外した蓋は仰向けに置くと裏側も乾きます。
- ・水分が残っている時は、鉄瓶の蓋を外し30秒を目安に加熱し、蒸発したらすぐ加熱をやめます。
- ・加熱しすぎて空焚きをしてしまった場合は、そのまま冷めるのを待ちます。急冷(水を差すなど)は決してしないでください。強い蒸気が吹き上がってヤケドをしたり、鉄瓶が割れる恐れがあります。
- ・鉄瓶の内部には絶対に手を触れないでください。内部を洗う必要はありません。(内部に施した酸化被膜によるサビ止め効果が損なわれます。)

IH (電磁調理器) のご使用

- ・IH (電磁調理器) の取扱説明書にそって、正しくご使用ください。
- ・加熱は「弱」から始め「中」以下の出力でご使用ください。IHの「中」はガスの強火に相当します。

- ・効率よく加熱するため、底についた水滴はきれいに拭き取ってください。
- ・ヒーターの中央部に置いてご使用ください。

安全上の注意

- ・加熱中は火元を離れないでください。火元を離れる際は必ず火を止めてください。
- ・加熱中または直後は、本体・取っ手・蓋が非常に熱くなっています。素手でさわるとヤケドの恐れがあります。特に幼児の手にふれないよう注意してください。※市販のミトンなどを使用してください。
- ・コンロの中央部に乗せ、安定した状態で使用してください。
- ・炎が大きい状態で使用しないでください。中火以下に炎を調節してご使用ください。
- ・長時間の空焚きは絶対にしないでください。ひび割れや破損の原因となります。
- ・危険ですからストーブの上では使用しないでください。本体が安定せずお湯がこぼれる可能性があります。
- ・電子レンジで使用しないでください。電子レンジが破損し引火する場合があります。
- ・取っ手の破損に対して、改造や応急処置などをしないでください。
- ・落下や空焚きなどで、変形やガタツキなどが生じた場合は使用しないでください。

ご使用後のお手入れ

- ・水分が残ると錆びる場合があります。30秒ほど空焚きして水分を残さないでください。
- ・内部のサビが気になる時は、だし取り用のパックに使用済みの煎茶ガラを詰めて20分ほど煮だし、火を止めてそのまま5～6時間放置します。真っ黒になった水を捨て、すすいでからご使用ください。(茶のタンニンと鉄分が反応して内部も黒くなりますが、サビの進行を抑える効果があります。)
- ・内部全体が赤茶色に染まった時は、湯の色や臭いに異常がなければそのままお使いください。飲用にさしつかえありません。
- ・「湯あか」と呼ばれる鉄瓶内部の白い付着物は、水の中に含まれるマグネシウムやカルシウムなどです。お手を触れないで、そのままご使用ください。
- ・水質によって湯あかの付く場合と鉄瓶内部が赤茶色になる場合があります。
- ・外側のお手入れは茶を軽く浸した布で、水分が蒸発するよう鉄瓶が温かいうちにパンパンと叩いてください。繰り返すうちに茶のタンニンが鉄瓶表面と反応し、しっとりとした風合いを作ります。
- ・長期保管する場合は、鉄瓶が乾いているのを確認してから新聞紙や和紙など吸湿性の良い紙に包み、乾燥した場所に保管します。水分が残っているとサビの原因になります。

製品仕様

- ・型番…SK-1001 ・サイズ…本体直径16cm、本体高さ19.5cm (収納時12.4cm)、奥行19.4cm、
- ・容量…1.3ℓ ・重量…約2.2kg ・本体材質…FCD 鋳鉄 ・対応熱源…オール熱源対応 (ガス、IH、シーズヒーター、ラジエントヒーターなど)

お問い合わせ

株式会社三条特殊鋳工所 〒959-1155 新潟県三条市福島新田丁 642

電話 0120-395261

平日 8:30～12:00 / 13:00～17:00 (年末年始など弊社休業日を除く)

mail: shop-info@e-santoku.co.jp fax:0256-45-2956